

経済指標ウォッチャー

中国実質GDP成長率 ロックダウンの影響から大幅に低下

今後の政府の追加支援策次第で、景気回復期待が高まることも

GDP（国内総生産）とは？

Gross Domestic Productの略で、国内において一定期間内に新たに生産されたモノやサービスなどの合計金額。その国の経済力の目安に用いられる。

前年同期や前期と比べ、どのくらい増加（減少）したのかを見ることで、国内の経済成長を推定することが可能となる。GDPの増減率を%で表したものを『GDP成長率』と呼ぶ。

実質GDP成長率は前年同期比0.4%増

中国国家統計局が15日に発表した2022年4～6月期の実質GDP(国内総生産)成長率(速報値)は、前年同期比0.4%増と前期の同4.8%増から大幅に低下しました。事前予想(同1.2%増)も下回り、中国政府が目標とする同5.5%前後の成長を4四半期連続で下回りました(図表1)。

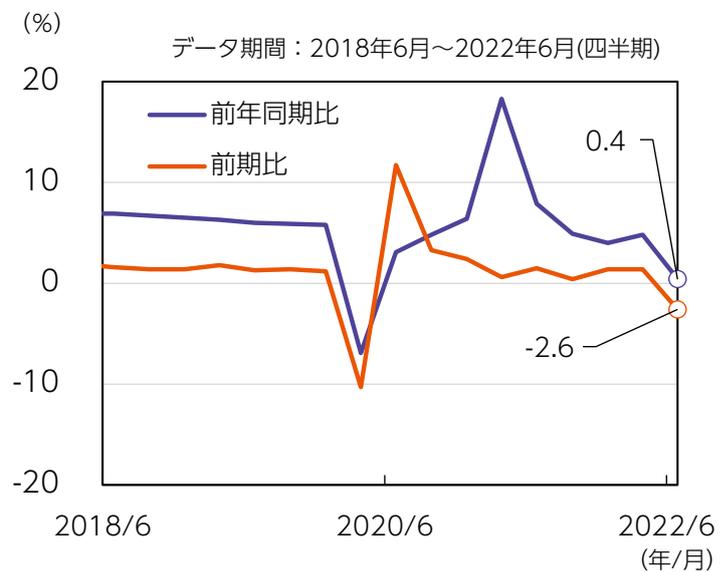
足元の中国経済の成長スピードをより反映すると言われ、日米欧が重視する指標である実質GDP成長率の対前期比の伸び率は2.6%減と、新型コロナウイルスの影響があった2020年1～3月期以来初めてのマイナス成長となりました(図表1)。

政府の追加支援策次第で、中国経済は回復も

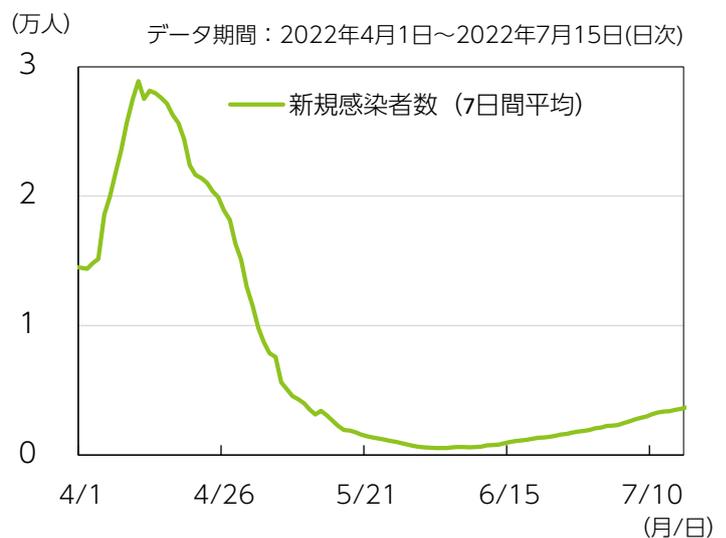
中国では新規感染者数をゼロに抑えるいわゆるゼロコロナ政策を採用しており、4月に入って感染者数が増加したこと(図表2)、中国最大の都市上海や北京でロックダウン(都市封鎖)が実施されました。その結果、外出制限などの影響で個人消費や製品の製造が落ち込んだことなどから、GDP成長率が大きく落ち込みました。一方、15日に発表された6月の小売売上高が前年同月比+3.9%(5月：同+0.7%)、鉱工業生産が同+3.1%(5月：同-6.7%)と改善しました。6月に入りロックダウンが解除され、持ち直しの兆しを見せていることから、最悪期は終わったとの見方もあります。

今回の結果を受けて、中国政府が目標とする前年同期比5.5%前後の成長の達成は困難との見方が優勢となっています。ただし、5年に1度開催される秋の中国共産党全国代表大会で総書記の3期目続投を確実なものにしたい習近平国家主席が、追加の経済支援策を打ち出すとの見方も出てきました。追加の経済支援策が実施されれば、年後半にかけて中国経済の回復期待が強まるとみられます。

図表1：実質GDP成長率の推移



図表2：新型コロナウイルス新規感染者数の推移



出所) 図表1、図表2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>